

きずな

NO. 203 2020- 2

こんにちは **日本共産党**

中村れい子 市政報告です



発行：日本共産党高槻市会議員団 市会議員・中村れい子 事務所/☎569-1114 高槻市別所中の町3-7 ☎681-8480 自宅/古首部町2丁目15-8-606 ☎685-6686

地球温暖化対策を

昨年12月議会で地球温暖化について質問しましたので、要旨を掲載します。

排出量をゼロに

「国連気候変動枠組み条約第25回締約国会議、COP25」で、日本政府は「脱炭素化」を実行するとは言えず、地球温暖化対策に消極的な国に贈られる「化石賞」を2回も贈られました。

市の次期計画の削減目標については、協議会などでの検討を踏まえて、設定すると言

「パリ協定」で21世紀後半までに人間活動による温室効果ガスの排出をゼロにする目標が必要ですが、ゼロにする目標は持っていません。しかも、日本の排出量は世界5位です。その責任をどうと

市民に近い自治体が温暖化対策を率先する動きがでています。日本国内の28の自治体が、2050年までに地域で実質排出ゼロを打ち出しています。高槻市でも、ゼロにする目標を次期計画では掲げることが必要です。

排出量が増加

高槻市の地球温暖化対策アクションプランは、2011年から2020年度までの計画で、温室効果ガス排出量の削減目標は、基準年度である1990年度の25%削減です。高槻市の2016年度の温室効果ガスの排出量は168、1万トンで、基準年度比2.9%の増、前年度より4.7%の増と報告されています。

温室効果ガスは、削減するどころか増えています。一刻も早く対策をとらなければいけないです。



66 中村れい子

来年度予算への要望

昨年末に日本共産党高槻市会議員団で新年度への予算要望を市長にしました。消費税10%増税以降、家計消費が落ち込み、実収入は減少しています。その一方、年金の物価上昇分を抑え、後期高齢者医療や国民健康保険料の値上げで、実質収入は減少します。国民の負担を増やし、社会保障を削減する計画が安倍政権のもとでこれからも進んでいきます。そういう中、市民の暮らしに一番近い、基礎自治体の役割は大事になり、市民の暮らしを守る防波堤の役割が求められています。

さらには、気候変動への対応も、待ったなしの課題です。人間の営みとして温室効果ガスの排出をゼロにすることを目標に、高槻市としても取り組みを強める必要があります。

高槻市の予算の作成について

2020年度予算編成と市政運営にあたり14項目の重点要望とともに108項目の要望をしました。高槻市の新年度の予算を作成するための方針だされています。そこには『みらいのための経営革新』に向けた改革方針」にそって作成することとあり、「これまでも増して、厳しい視点で事業の見直しを行うとあります。具体的には「事業を行う費用は自らねん出するという意識を持つこと」歳出では「すべての事業に対して効果検証を行い、廃止、縮小、統合も含め抜本的な経費の見直しなど徹底的に無駄を排除」とあります。そこには市民の暮らしの状況や、格差を埋めるという自治体がやらなければいけないことは、いつさかかれていませんでした。



敬老パス（高齢者無料乗車証）の制度を守ることに

敬老パスの制度を改悪する方針が示されました。現在70歳から無料ですが、それを75歳から無料にすること、70歳から74歳の方については、1回100円の利用料を負担してもらうことを3月議会で提案しようとしています。今年8月のICカードでの乗車実績では、70才以上の敬老パスを持っている人の84.6%、52,296人の方が利用しています。

市が市バスに出している敬老パスの補助金は現在6億円ですが、乗車実績からみて13億円必要になります。市が出した追加資料では無料の対象年齢を、段階的に引き上げが始まる2021年は、市が9億4500万円74%を負担し、市バスは3億2千万円25%の負担、高齢者の負担は1千3百万円になるという内容でした。2022年をピークに市の負担は減少していきます。完全に75才以上の人から無料にな

る時には市の補助金は7億4500万円、利用者負担は8600万円になります。一部でも有料化すれば、利用は減ります。市は2割減少するとみています。

市資料では、75歳から無料にする制度に完全移行したときの利用者の負担は、約8千6百万円です。市と市バスで、負担できない金額ではないです。利用できない人を増やすより、制度の継続が大事です。

利用者 52,296人の意見を聞くこと

一部有料化が決まれば

ば、1年間の周知期間を、持つと説明されていますが、一部有料化を決める前に、利用者には説明し意見を聞くことが必要です。47年前の市バス料金、大幅値上げの時には、市は10回の説明会を開きました。決まったからではなく、利用者の意見を聞くのが必要です。

保育所、認定こども園、幼稚園の整備計画

第2次高槻市子ども子育て支援事業計画で今後5年間の供給量を決めています。保育所の整備計画では、子どもの受け入れ人数が少なく、保育所に入れない状態が続きます。保育所を増やすのは、2歳児まで預かる小規模保育施設だけです。保護者は、2歳

児までの保育所と、上の子どもを預けている保育所と2か所に送り迎えをしなければいけないなど、大きな負担がかかります。0歳から就学前まで保育する保育所が必要です。保育所には入れるのか、不安を抱えながら、子どもを産み育ててはいけない状況を改

保育士の確保

保育士がいなければ

子どもを預かることができません。民間保育所の保育士は、全産業の平均賃金

より、月額10万円も低い状況がありますが、民間保育所の保育士の給料や処遇は、国の公定価格によって決められます。保育の公定価格は、人件費や保育に必要な物品購入費、管理費などを積み上げて算出します。保育時間が4時間の幼稚園と11時間保育する保育所と

ほぼ単価が同じということが問題です。保育所は、幼稚園の2.5倍以上の保育時間です。国は、保育時間に合わせた公定価格を算出するべきです。国に要望してください。

市としても民間保育所の状況把握は必要です。民間園で働いている保育士の処遇について、実態を把握してください。

把握は必要です。

浜松市の民間保育所でのパワハラ、セクハラ、子どもや保護者への威圧など、あつてはならないことが起こりました。民間でも、多くの保育園はまじめに取り組んでおられますが、全体として、状況把握は必要です。



事前に必ず連絡をください

市政相談日は

毎月、第2土曜日です



市会議員

中村れい子

場所：中村れい子事務所 別所中の町3-7

時間：朝10時～昼12時まで
TEL 681-8480 / 自宅 TEL 685-6686